

## 数学解法コンテスト 第16回 解答例

### 問題 A

$P$  を平面上の点とする。  $P$  が特に問題文の条件をみたす動点のとき、 $P$  の通過領域を  $D$  とする。

まず、次の条件  $(\alpha)$ ,  $(\beta)$  が同値であることを示す。

$$(\alpha) \quad P \in D$$

$$(\beta) \quad P \text{ は } C \text{ の内部にある } G \text{ と異なる点であり, 次の式で定まる点 } M \text{ も } C \text{ の内部にある.}$$

$$\overrightarrow{OM} = \frac{3\overrightarrow{OG} - \overrightarrow{OP}}{2}$$

$(\alpha) \Rightarrow (\beta)$  : 条件を満たす三角形の3頂点を  $P, Q, R$  とする。  $G$  はこの三角形の重心であるから  $P \neq G$  である。また、 $P, Q, R$  は  $C$  の内部にあり,

$$\overrightarrow{OM} = \frac{(\overrightarrow{OP} + \overrightarrow{OQ} + \overrightarrow{OR}) - \overrightarrow{OP}}{2} = \frac{\overrightarrow{OQ} + \overrightarrow{OR}}{2}$$

が成り立つ。したがって、 $M$  は線分  $QR$  の中点であり、 $C$  の内部にある。 $((\beta) \text{ 成立})$

$(\beta) \Rightarrow (\alpha)$  :

$$\overrightarrow{PM} = \overrightarrow{OM} - \overrightarrow{OP} = \frac{3(\overrightarrow{OG} - \overrightarrow{OP})}{2} = \frac{3}{2}\overrightarrow{PG} \neq \vec{0}$$

が成り立つから  $P \neq M$  であり、 $G$  は線分  $PM$  を  $2:1$  に内分する点である。

次に、 $M$  を通る  $C$  の弦  $AB$  を

$$AB \perp PM, \quad MA \leq MB$$

を満たすようにとり、異なる2点  $Q, R$  を

$$\overrightarrow{MQ} = \frac{1}{2}\overrightarrow{MA}, \quad \overrightarrow{MR} = -\frac{1}{2}\overrightarrow{MA}$$

で定める。 $Q, R$  は  $C$  の内部にあり、 $M$  は線分  $QR$  の中点である。

したがって、 $P, Q, R$  は  $C$  の内部に含まれる三角形の3頂点であり、 $G$  はこの三角形の重心である。 $((\alpha) \text{ 成立})$

$(\alpha), (\beta)$  は同値であるから

$$P \in D \iff P \text{ は } C \text{ の内部にある } G \text{ と異なる点であり, } |\overrightarrow{OP} - 3\overrightarrow{OG}| < 2 \text{ を満たす.}$$

よって、点  $O'$  を  $\overrightarrow{OO'} = 3\overrightarrow{OG}$  で定め、 $O'$  を中心とする半径2の円を  $C'$  とすると

$$D = \{P \mid P \in (C \text{ の内部}) \cap (C' \text{ の内部}) \text{ かつ } P \neq G\}$$

ここで、 $C$  と  $C'$  が異なる2点で交わるための条件は

$$2 - 1 < OO' = 3OG < 2 + 1 \quad \text{すなわち} \quad \frac{1}{3} < OG < 1$$

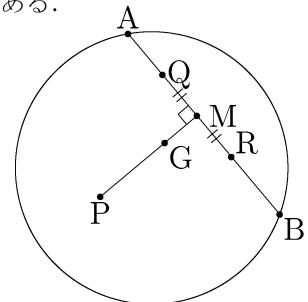
$G$  の定め方から  $0 \leq OG < 1$  であり、 $0 \leq OG \leq \frac{1}{3}$  のときは  $(C \text{ の内部}) \subset (C' \text{ の内部})$  となることに

注意する。

以上により、求める通過領域は

$$\begin{cases} 0 \leq OG \leq \frac{1}{3} \text{ のとき} & C \text{ の内部 (ただし, 点 } G \text{ は除く)} \\ \frac{1}{3} < OG < 1 \text{ のとき} & C \text{ の内部と } C' \text{ の内部の共通部分 (ただし, 点 } G \text{ は除く)} \end{cases}$$

$(C'$  は線分  $OG$  を  $3:2$  に外分する点を中心とする半径2の円)



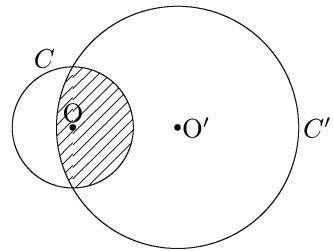
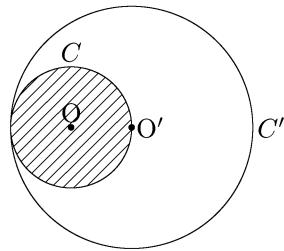
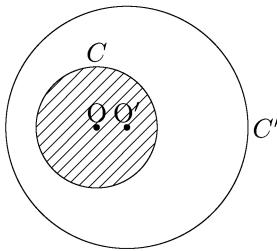
(注釈 1)

$D$  を図示すると、次の図の斜線部分（境界を除く）となる。

$$0 \leq OG < \frac{1}{3}$$

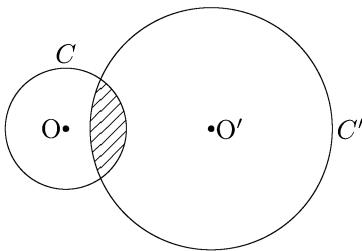
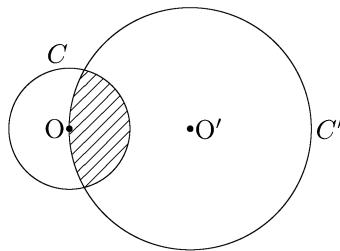
$$OG = \frac{1}{3}$$

$$\frac{1}{3} < OG < \frac{2}{3}$$



$$OG = \frac{2}{3}$$

$$\frac{2}{3} < OG < 1$$



(注釈 2)

ベクトルの代わりに複素数平面を用いる解法も考えられる。